

クリニックレター 2025 年 8 月

〒663-8113 西宮市甲子園口 2-8-31 医療法人岐黄会西本クリニック
TEL:0798-65-5111 FAX:0798-65-5115 HP: <http://www.nishimotoclinic.jp/>

このクリニックレターは、西本クリニックから患者様への情報を、すばやく、わかりやすくお伝えするためのお手紙です。原則月1回の発行で、スタッフが皆さんに知っていただきたい事をビビッドに発信していきます。

黄耆（オウギ）が長期にわたって腎機能を改善する 世界初の論文（英文）が掲載されました！

漢方薬で使われている黄耆（オウギ）英語名：Astragali Radix が慢性腎臓病（Chronic Kidney Disease：CKD）の患者さんの腎機能を長期にわたって改善する、という論文が、先日、Renal Replacement Therapy という欧文誌に掲載されました。論文の筆頭著者は、当クリニックで漢方を研修されて専門医を取得された薄木成一郎先生です。私も著者グループの一員として、薄木先生が神戸大学腎臓内科の前教授西慎一先生の指導を受け、苦労しながら論文を完成された経緯を間近に見ているだけに、ことさら嬉しいものがあります。

黄耆が腎機能を改善することは、我々の仲間内ではほぼ共通認識となっていますが、きちんとした論文（それも英文）での発表はおそらく世界初だと思います。そして、このことが、私たち臨床医や慢性腎臓病の患者様方に、大きな希望をもたらしてくれることと確信しています。

Usuki et al. Renal Replacement Therapy (2025) 11:56
<https://doi.org/10.1186/s41100-025-00654-3>

Renal Replacement Therapy

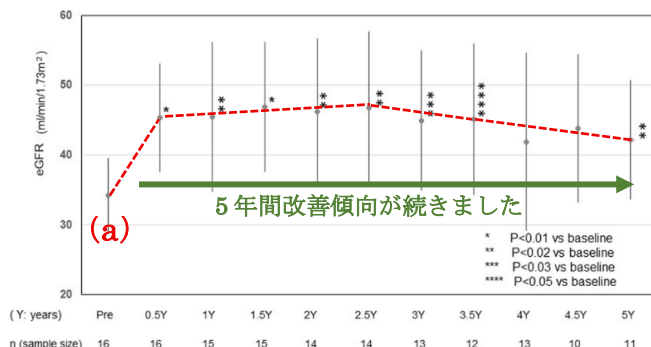
RESEARCH

Open Access



Clinical effects of the oral administration of Astragali Radix extract in patients with chronic kidney disease

Seiichiro Usuki^{1,2*}, Naoki Okada³, Yumiko Takao⁴, Tomoe Fukunaga⁵, Kentaro Iwata^{2,6}, Takashi Nishimoto⁷ and Shinichi Nishi^{8,9}



☞黄耆を投与する前（a）と比較して、投与後は5年間にわたってeGFR(糸球体濾過量)が改善しています。この研究では10gの生薬を患者様に煎じて服用していただきましたが、実際の臨床では、患者様の状態に応じて、黄耆の一日量は2g~30g以上とします。



今月の話題

ヒトパピローマウイルス（HPV）は男性に対しても発がん作用がある

HPVは、性行為によって感染するウイルスで、子宮頸がんをはじめ、肛門がん、膣がんなどのがんや、尖圭コンジローマ等、多くの病気の発生に関わっています。現在、小学校6年生から高校1年生相当年齢までの女子に対しては、定期予防接種の対象であり、接種費用は全額公費負担で賄われています。

➡まだ接種をされていないお子様をお持ちのご家庭の方は是非ご考慮ください。

さらに近年、男性のHPV感染が中咽頭がんなどのリスクになることがわかってきたため、男性へのワクチン接種も推奨されるようになりました。すでに東京都では多くの市町村で男性に対するHPVワクチンの公費補助制度が設けられています。残念ながら兵庫県内では播磨町(本年4月から県内で唯一公費負担制度あり)以外の方は、全額自費負担(ワクチン名：ガーダシル、価格:1回1万8千円X3回)ではありますが、12歳以上の男のお子様へのHPVワクチン接種もご一考いただければと思います。

前回ご紹介した新しいワクチン2種

ワクチン名	お勧めのポイント	価格
肺炎球菌ワクチン プレベナー(20) [®]	従来の肺炎球菌ワクチン（ニューモバックス）は接種後5年を過ぎると効果が減弱するため再接種の必要がありますが、2024年8月に発売となった プレベナー(20)[®] は、効果が長期間持続するため、接種は一生に一回でよいとされています。ニューモバックスの定期接種は現在、65歳の方のみですが、ニューモバックス接種後1年以上たってからプレベナー(20) [®] の接種が推奨されています。	¥11,500
RSウイルスワクチン アレックスビー [®]	RSウイルスは大人も子供もかかる呼吸器感染症で、一般的には乳幼児の呼吸器感染症の原因ウイルスとして知られていますが、高齢者の方は、RSウイルスによる肺炎も命取りになることがあります。現在、RSウイルス肺炎による入院は国内で約6万3千人、死亡者数は約4500人と推定されています。糖尿病や自己免疫疾患、癌など、免疫力が低下しやすい病気の方、気管支喘息や慢性閉塞性肺疾患、間質性肺炎などの肺疾患をお持ちの方には特におすすめします。	¥25,500

休診及び診察日変更のお知らせ

8月12(火)~16(土)を夏季休診日とさせていただきます。

このため、8月16(土)の松岡医師の診察日を8月30(土)に変更いたします。